

(令和5年度 2 月管内情報)

情報

## 今年度から府内酪農家の育成牛の預託を始めました

当センターでは、今年度から、全農京都府本部（全農）と連携して府内酪農家の後継牛の育成を始めました。

従来の育成は、哺乳期から育成前期を全農の哺育センターが担っていました。

この育成前期を当センターが担い、自給飼料の給与と放牧を取り入れることにより、足腰の強化が図られ、育成後期を担う、北海道の預託牧場でのスムーズな発育が期待されます。

これまでに 29 頭を受け入れ、14 頭を北海道に送り出し、今後も放牧を取り入れた乳用牛の育成を通じて京都府の酪農を支援していきます。



放牧場で走る乳用育成牛

畜産センター